

# 2016年度 学友会年間予算の概要と考え方



立命館大学学友会

# 予算のポイント

## 各団体からの要求に基づく予算策定

- 予算評価基準の導入を明確化し、全パート・団体に対して同一の学友会費充当割合を適用
- 単純な前年度比・前年度支出に基づく予算計上からの脱却（ゼロベースでの査定）
- 予算を希望する全パート・団体に対しヒアリングを実施

## 学友会の発展に寄与する配分

- 備品一括管理によるコスト削減、購入見直し
- 一部消耗品に関してパート別見積もりを禁止し、中央事務局による一括発注によるコスト削減
- 運動特別予算の見直し

## 課外活動団体への一層の援助

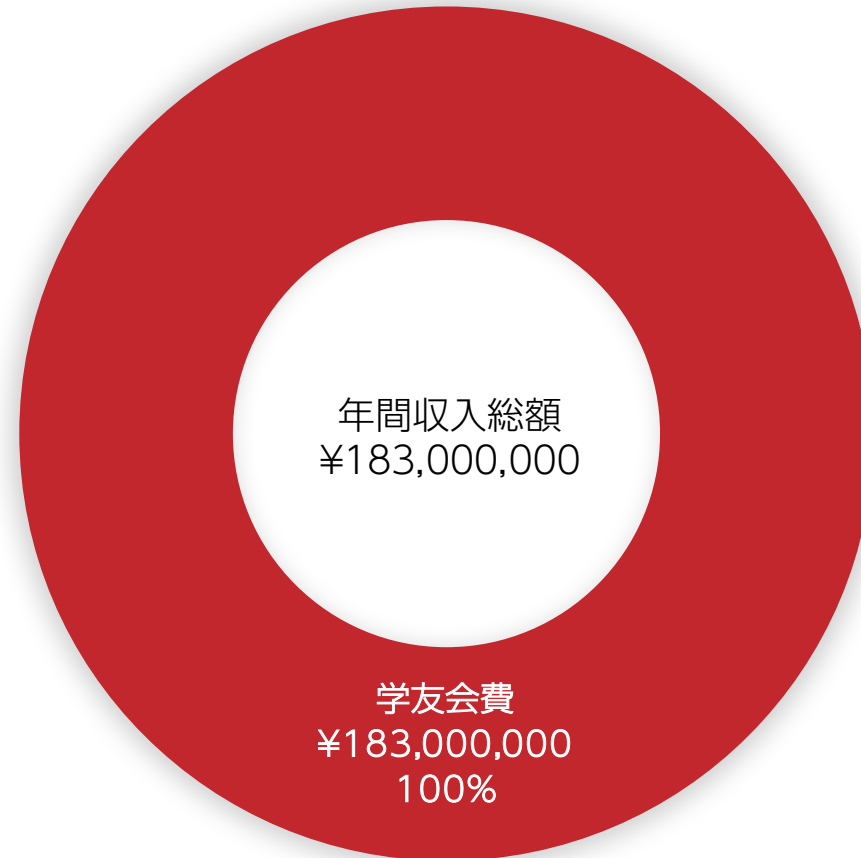
- 見積もりの厳密化・ヒアリングによる正確な予算査定
- 課外パート・事業系パート・課外団体に対し前年度比8%の増額を実現

## 社会的説明責任を果たせる予算

- 評価基準の明文化、開示を初めて行う
- 繰越金収入に依存せず、当年度収入を基盤とする予算の実現



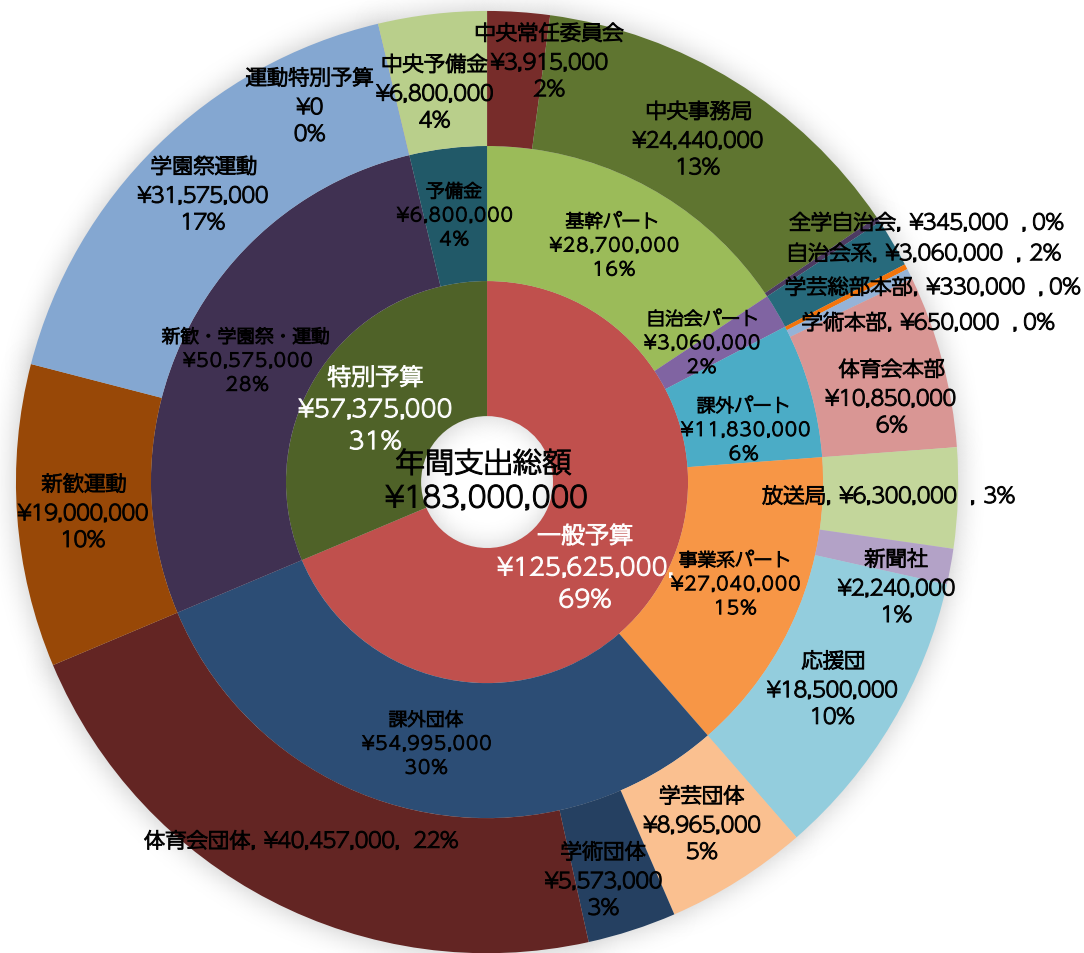
# 2016年度学友会年間収入概要



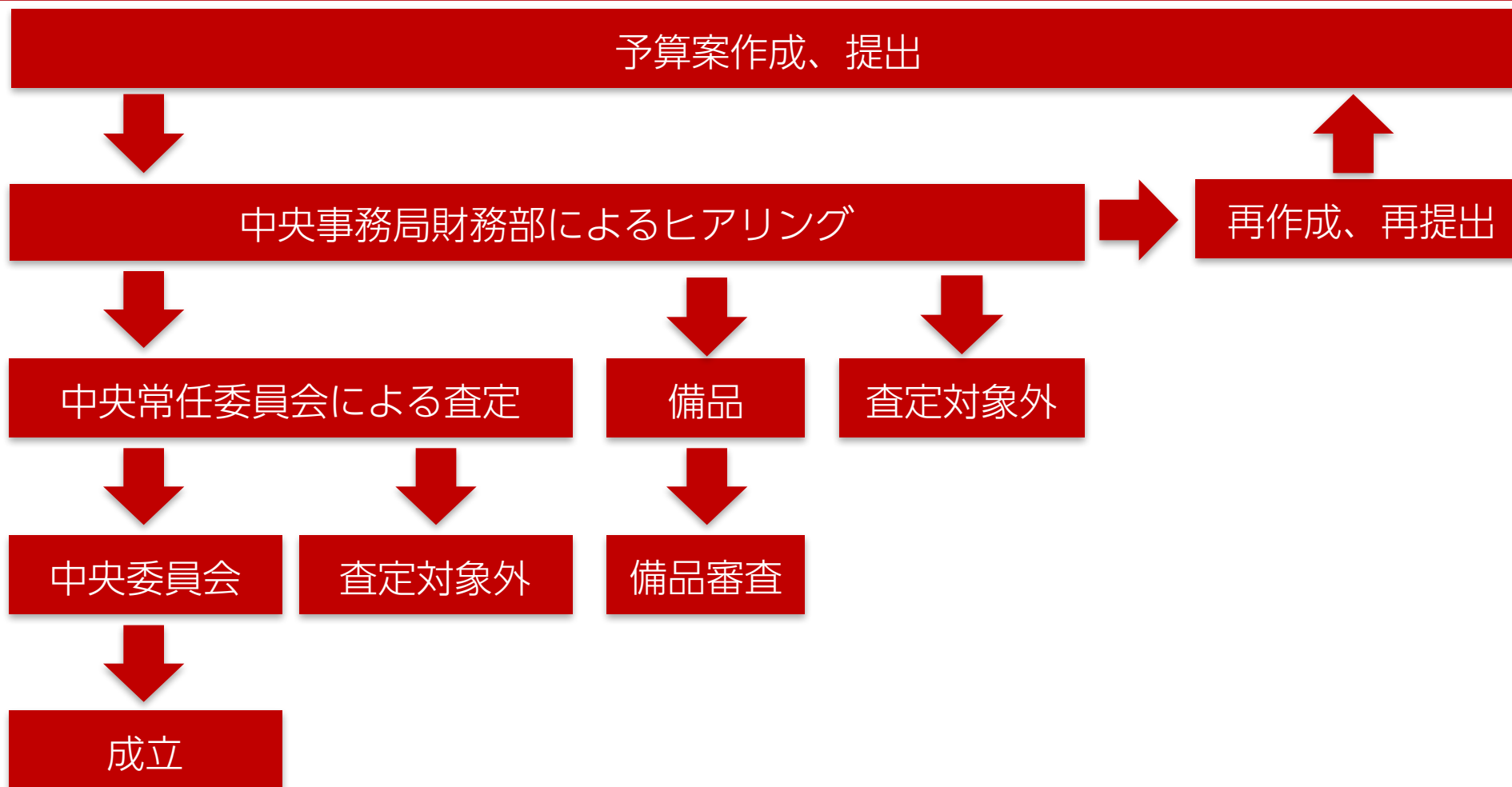
入会金：¥3,000  
年会費：¥5,000



# 2016年度学友会年間支出概要



# 予算策定の流れ



# 学友会費助成割合

基準	学友会費助成割合
自治活動や輪転機使用料など、学友会の基盤となる活動	100%
学園祭など、全学部生への還元性が特に高い活動	100%
立同戦など多くの学生が参加し、還元性が高い活動*	60%
練習など団体の経常的・基盤的活動に必要な支出*	40%
遠征や合宿など活動高度化に係る支出*	40%



# 予算に関する補足説明

## 一般予算交付対象団体

- 基幹パート
- 自治会パート
- 課外パート
- 事業系パート
- 課外公認団体

## 特別予算対象事業

- 新歓運動
- 学園祭運動
- 本年度は、運動特別予算を用いる事業は行わない

## 学友会費助成割合について

- 事前許可の下に予算申請締め切り後に予算案を提出した団体は、予算制約上の問題により査定額から一定割合のカットを行っている
- 体育会所属団体に関しては、常任委員会による査定終了後、別途本部ポイント制度による調整を行っている

## 一部団体への特別措置

- 学友会費助成割合で\*を付したのものに関しては、予算制約を考慮し、学友会費を拠出できる最大値を算出し、決定している

## その他

- 予算が¥0の団体は、体育会ポイント制度によるもの、予算申請を行わずヒアリングを受けなかった団体のいずれかである



# 学友会年間予算内訳 パート別予算

2016年度 立命館大学学友会年間予算

2016年7月9日中央委員会承認

(単位:円)

予算区分	パート名	パート予算
一般予算	<b>基幹パート</b>	<b>¥28,700,000</b>
	中央常任委員会	¥3,915,000
	中央事務局	¥24,440,000
	全学自治会	¥345,000
	<b>自治会パート</b>	<b>¥3,060,000</b>
	法学部自治会	¥55,000
	産業社会学部自治会	¥765,000
	文学部自治会	¥175,000
	国際関係学部自治会	¥25,000
	政策科学部自治会	¥95,000
	映像学部自治会	¥660,000
	経済学部自治委員会	¥15,000
	経営学部自治委員会	¥40,000
	理工学部自治委員会	¥40,000
	情報理工学部自治委員会	¥65,000
	生命科学部・薬学部自治委員会	¥125,000
	スポーツ健康科学部自治委員会	¥1,000,000
	<b>課外パート</b>	<b>¥11,830,000</b>
	学芸総部本部	¥330,000
	学術本部	¥650,000
	体育会本部	¥10,850,000
	<b>事業系パート</b>	<b>¥27,040,000</b>
	放送局	¥6,300,000
	新聞社	¥2,240,000
	応援団	¥18,500,000
	<b>課外団体</b>	<b>¥54,995,000</b>
	学芸団体	¥8,965,000
	学術団体	¥5,573,000
	体育会団体	¥40,457,000
	特別予算	<b>特別予算</b>
新歓運動		¥19,000,000
学園祭運動		¥31,575,000
運動特別予算		¥0
中央予備金		¥6,800,000
<b>年間予算合計</b>		<b>¥183,000,000</b>

